PAT-NO:

JP401094492A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 01094492 A

TITLE:

BAR CODE

PUBN-DATE:

April 13, 1989

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

KABATA, KAZUO

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

COUNTRY

NEC CORP

N/A

APPL-NO:

JP62252746

APPL-DATE:

October 6, 1987

INT-CL (IPC): G06K019/00

US-CL-CURRENT: 235/494

ABSTRACT:

PURPOSE: To increase information with a color and to decrease the display area by performing a process color printing for a figure symbol and a character symbol at every bar.

CONSTITUTION: For a bar code label 1, for example, a two-color-printing figure symbol 2/and a two-color-printing character symbol 3 are printed with a black and a yellow at every bar. When a bar code reader 4 for color identification scans the bar code label 1, it reads the two-color-printing figure <u>symbol</u> 2 and the <u>two</u>-color-printing character <u>symbol</u> 3, and <u>identifies</u> the black and the yellow, a bar code decoder 5 decodes transferring information, and displays it one a display section 6. Thus, the quantity of the transferring information can be increased, and the display area can be decreased.

COPYRIGHT: (C)1989,JPO&Japio

BEST AVAILABLE COPY

⑩ 日本国特許庁(JP)

⑩特許出願公開

⑫ 公 開 特 許 公 報 (A) 平1-94492

@Int_Cl_4 G 06 K 19/00 識別記号

庁内整理番号 A-6711-5B

❸公開 平成1年(1989)4月13日

審査請求 未請求 発明の数 1 (全3頁)

図発明の名称

バーコード

20特 昭62-252746

和雄

❷出 願 昭62(1987)10月6日

@発 明者 Œ 東京都港区芝5丁目33番1号 日本電気株式会社内

⑪出 願 人 日本電気株式会社 東京都港区芝5丁目33番1号

弁理士 内 原 ⑩代 理 人

発明の名称

バーコード

特許請求の範囲

複数の色を用いて表示されたことを特徴とする バーコード、

発明の詳細な説明

〔産業上の利用分野〕

本発明は、バーコードに関する。

〔従来の技術〕

従来、バーコードは単色刷で数字記号。文字記 号が印刷されていた。

(発明が解決しようとする問題点)

上述した従来のバーコードでは、数字記号、文 字記号が単色別で印刷されているので、伝達情報 させる必要があるので、数字記号、文字記号の表 示面積が増加してしまうという欠点がある。

上述した従来のバーコードに対し、本発明は数 字記号、文字記号をバーごとに多色刷の印刷によ り数字記号、文字記号に色による情報を増加させ、 数字配号,文字配号の表示面積を小さくするとい う独創的内容を有する。

〔問題点を解決するための手段〕

本発明のバーコードは、複数の色を用いて表示 されたことを特徴とする。

〔実施例〕

次に、本発明について図面を参照して説明す

第1図は本発明の第1の実施例の概略図であ る. 図において、1はパーコードラベルで、2は 2色刷の数字記号で、3は2色刷の文字記号であ

第2図は、色識別用バーコードリーダーの概略 図である。図において、4は色識別用バーコード 量を増加させる場合に数字記号、文字記号を増加 リーダーで、5はパーコード解読器で、6は表示 画面である。

バーコードラベル1は、2色別の数字記号2及び2色別の文字記号3がバーコードリーダー4で印刷されている。色識別用がすると、色識別用がすると、色識別用がすると、色識別用がすると、2色別の文字記号3の判説と、2色別の文字記号3の異と黄色を設別を記号2及び2色別の数字記号2および2色別の文字記号3の異と黄色の識別から、全色別の文字記号3の異と黄色の識別から、金達情報を表示する。

第3図は本発明の第2の実施例の概略図である。図において、7はバーコードラベルで、8は2色 刷の数字記号で、9は2色刷の文字記号で、10 は2色刷の数字で、11は2色刷の文字である。

この実施例では、第1図に示すバーコードラベル1に2色刷の数字10と2色刷の文字11を付加することにより人間の目による識別を可能にすることができる。

6 …表示画面、10 …2色刷の数字、11 …2色 刷の文字。

代理人 弁理士 內 原 智

(発明の効果)

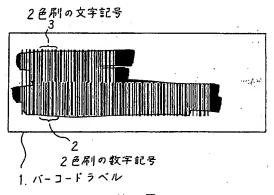
以上説明したように本発明は、例えば2色別の数字記号2及び2色別の文字記号3の印刷の色を識別することにより、伝達情報量を増加させることができ、2色別の数字記号2及び2色別の文字記号3の表示面積を小さくすることができる効果がある。

なお、本発明は上述の説明で用いた2色刷のバーコードのほか、バーコードを3色以上を用いた他色刷とすることによりさらに情報量を増加させることができる。

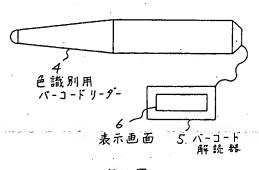
図面の簡単な説明

第1図は本発明の第1の実施例の概略図、第2図は第1図に示す実施例の読取りに用いる色識別用バーコードリーダーの概略図、第3図は本発明の第2の実施例を説明する概略図である。

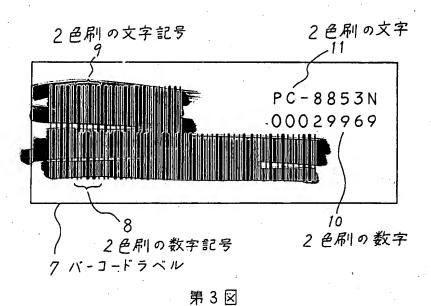
1 , 7 … バーコード ラベル、2 , 8 … 2 色刷の 数字記号、3 , 9 … 2 色刷の文字記号、4 … 色談 別用バーコードリーダー、5 … バーコード解読器



第1図



第2区



-537-